

骨髄バンクチャリティ「コンサートと落語会」について

毎年秋に開催されているコンサートと落語会は、骨髄バンクの普及啓発活動の一環として、また、当会の活動資金調達活動としてスタートしました。開催に当たっては、皆様方から多大なご支援を賜り誠にありがとうございました。活動を進めるに伴い、県、市をはじめとした行政機関や議員の先生方、ライオンズクラブ、団体や事業者の皆様、並びに報道機関などとの連携が深まりました。また、当会会員や周辺地区の同志間の協力体制ができ、喜んでおります。成田市での開催は第1～3回が成田山新勝寺信徒会館で、第4～6回が成田市文化芸術センターとなり一層の広がりを見せています。

さて、演目についてですが、本活動に共鳴されたヴァイオリン奏者の三戸氏を始めとするピアノ三重奏の感動の演奏と、骨髄提供体験者でもある桂右女助師匠の楽しい古典落語で構成されています。最近では、競演の合間に骨髄移植体験者と骨髄提供体験者のトークも来場者を引き付けています。一方、当初から新勝寺様の絶大なるご支援のお蔭で御護摩修行・法話・精進料理も同時に体験することができ、少し離れてはいますが参加者には秋の紅葉散策なども併せ好評をいただいています。



新勝寺御護摩後のご法話



田中成田市健康こども部長ご挨拶



ピアノ三重奏の演奏



桂右女助師匠の落語



骨髄移植体験者談



患者ケア帽子のロビー展示